

雨害に気をつけて麦の収穫を行いましょう

令和3(2021)年5月17日
下都賀農業振興事務所

1 気象概況について

5月17日現在の1週間予報では、この先1週間(5月18日～5月24日)は雨の降る日が続く見込みです。

また、九州から東海地方では平年よりもかなり早く梅雨入り宣言が発表されていることから、関東地方でも早くなるのが想定されます。これにより、麦類では収穫期に雨害を受けてしまうことが懸念されます。

2 技術対策

1)ビール大麦

(1)麦の状態を見て適期に収穫をしましょう

ビール大麦の刈取り適期は成熟期後3～5日で、8割の穂首が90度以上に曲がった頃です(図④)。ほ場全体の穂首のまがりや遅穂の発生程度をよく確認し、適期に速やかに収穫をしましょう。

(2)刈遅れは雨害リスクが高まるので避けましょう

適期を過ぎてしまうと雨に当たる確率が高まり、穂発芽などによりビール大麦の検査規格から外れてしまいます。刈遅れないように収穫をしましょう。

(3)ビール大麦では早刈りは厳禁です

早刈りや高水分(25%以上)での刈取りは避けましょう。発芽勢が下がり、ビール大麦の検査規格から外れてしまいます。降雨後や夜露が残っている早朝は収穫作業を焦らず、麦が乾くまで待ちましょう。

(4)やむを得ず高水分収穫する場合の注意事項

①コンバイン収穫時には以下の項目に注意しましょう。

- 必ず試しこぎを行い、損傷粒の無いことを確認してから全体の作業を進める。
- 詰まり・滞留・夾雑物・つぶれ粒の増加などを注意する。
- 作業速度を落とす(自脱型 0.6m/秒)。

②乾燥は収穫後速やかに行いましょう。

③乾燥機への張り込み量は容量の7割程度におさえ、ムレないようにし、乾燥温度は低めに調節しましょう。

2)食用大麦

(1)麦の状態を見て適期に収穫をしましょう

食用大麦の収穫適期も、ビール大麦と同様の成熟期後3～5日です。しかし、降雨の恐れがある場合は、穂首の曲がり60度以上の穂が80%以上で収穫をしましょう(図③)。

(2)刈遅れや高水分収穫時の注意点はビール大麦と同様です

☒ 適期収穫カラーチャート

	<p>成熟期 (穀粒水分 35%前後)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○穂首は緑がほぼ抜ける 穂首の曲がり 0度 ○粒にはツメ跡が僅かにつき、ほぼロウぐらいの固さに達した粒をつける茎が、全穂数の 80%以上に達している 		①
<p>(発芽率低下) 刈取り厳禁</p>	<p>成熟期 1~2 日後 (穀粒水分 30~25%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○穂首は緑が完全に抜ける 稈の節にやや緑が残る ○穂首の曲がり 60 度以上の穂が 80%以上 ○粒は緑が抜けているが、チリメンジワは少ない 		②
			③
<p>刈取り適期</p>	<p>成熟期後 3~5 日 (穀粒水分 25~20%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎稈の緑が完全に抜ける ◎穂首の曲がり 90 度以上の穂が 80%以上 ◎粒は堅く、全ての粒にチリメンジワがよっている 		④
<p>(品質低下) 刈遅れ</p>	<p>成熟期後 5 日~ (穀粒水分 25~15%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○穂軸がもろくなり脱粒しやすい ○穂首の曲がり 120 度以上の穂が 80%以上 ○粒の色沢が低下し、基黒粒が増える 		⑤